



# 文京 白ばら

題字 和田 清

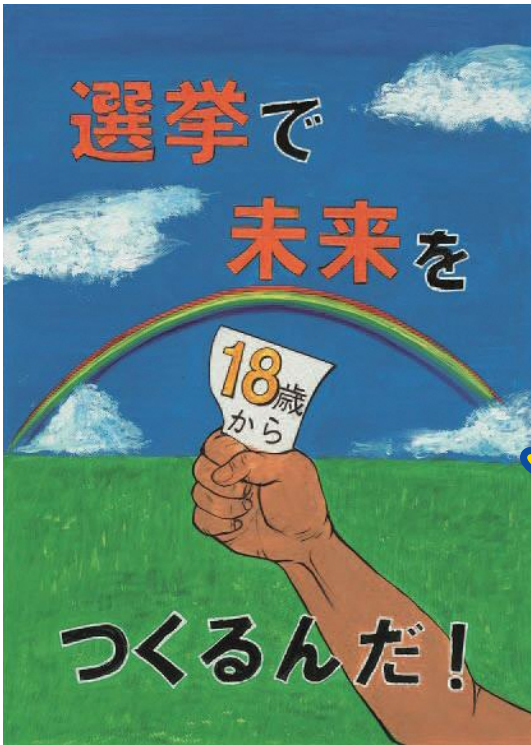
第 66 号

文京区明るい選挙推進協議会

文京区選挙管理委員会

〒112-8555 文京区春日1-16-21

☎ 5 8 0 3 - 1 2 8 7



平成29年度 優秀  
第六中学校 布施宏樹さんの作品

## 会長のご挨拶

明るい選挙推進協議会会長 青木 一哉



日頃より文京区明るい選挙推進協議会にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年、予定では選挙がないとの事、推進委員各位におかれては、来年春、夏の選挙を視野に入れ、ご努力をされている現在とお見受けいたします。事務局の努力で若者を対象に多くの出前授業・模擬選挙を、また、文京Vote Supportersへの参加者も増え、活動が軌道に乗ってまいりました。

先日、若者との接し方について、ある教員から指導を受けました。高齢者は「お説教、自慢話、命令、愚痴などが多くなる事に注意して接すれば大丈夫」。このことを心に留めて実践し、若者の投票率向上に向け、頑張ります。

本年も「一以貫之」で委員の方々の教えを忠実に守り、そして思いやりの心で貫くつもりです。選管委員、事務局、推進委員の皆さんとの繋がりが、私の人間形成に果たした役割は計り知れない大切なものと思っています。これからも一層のご理解、ご協力とご指導を宜しくお願いいたします。

この会の益々の発展と委員の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

## 委員長就任のご挨拶

選挙管理委員会委員長 堀内 喜司夫



日頃より文京区選挙管理委員会にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

6月に民法改正案が成立し、4年後には、成人が満十八歳以上に引き下げられます。公選法改正に続き、若年層のより一層の政治参画が求められております。

また、八月から若年層啓発グループ『文京Vote Supporters』によるSNSでの情報発信を開始いたしました。今後の活躍に大いに期待しているところです。

これからも若年層への啓発を念頭に、明るい選挙推進委員の皆様方とともに、明るく正しい選挙を推進し、さらなる投票率の向上等に努めてまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

最後に、明るい選挙推進協議会の青木会長におかれましては、総務大臣表彰並びに特別区政功労表彰受賞おめでとうございます。これまでのご功績に対し、深く敬意を表しますとともに、今後ともご健勝にて益々ご活躍されますことを心からお祈り申し上げます。



## Vサポ活動報告

「文京Vote Supporters」とは、昨年8月に発足した若者の政治参画意識や投票率の向上を目指す若年層啓発グループです。

8月16日（木）午前中にメンバーが事務局へ集まり、定例会議を行いました。

会議では、新リーダーの選出、

若者へ向けた啓発グッズの検討を行いました。また、8月23日（木）に公式SNS（ツイッター・フェイスブック）の運用を開始しました。ユーザー名は、どちらでも「@VoteSupporters」です。公式SNSでは、政治や選挙に関する情報から身近なものまで様々な情報を発信していきます。



## Vサポメンバーからのメッセージ

古澤 ユリア

先輩からのお誘いでVサポの事を知った私は、若者の選挙啓発を若者自身の手で行う、そんなコンセプトに惹かれてメンバー入りを決めました。初めは不安でしたが、毎月の会議で、企画が目に見えて少しずつ進んでいくことに、今はとてもやりがいを感じています。

Vサポでは、『10〜20代の投票率全国一位』という大きなグループ目標を掲げたので、精一杯頑張っていきたいと思います。この記事を見て、少しでも興味を持ってくださった方は、ぜひ事務局まで気軽に声をかけください。あなたの参加を心からお待ちしていますー！

## 中学生が職場体験をしました

第六中学校の生徒2人は9月11日（火）から13日（木）まで、



文林中学校の生徒1人が9月12日（水）から14日（金）まで、それぞれ3日間、職場体験に来てくれました。選挙の機器材に触れたり、白ばら編集委員会に参加したり、啓発グッズの提案、バースデーレターの封入などを体験しました。生徒からも今まで遠い存在だった選挙を身近に感じられ、選挙への関心が高まったとの感想をいただきました。

## 中学生職場体験記

佐藤さん（第六中）…選挙と聞き、投票票以外の仕事をイメージできなかったが、実際は普段から会議をしたり、啓発活動をするなど様々な事をしていくとわかった。

金島さん（第六中）…最初は選挙についてイメージできなかったが、様々な体験を通して、選挙の大切さを学んだ。今回の経験を周りにも伝えていきたい。

栗田さん（文林中）…普段経験できない選挙器材を見たり触れたり貴重な経験ができた。また、会議への出席も運営が見れて、非常に勉強となった。

## 選挙出前授業・模擬選挙

選挙管理委員会と明るい選挙推進協議会では、学校との協働により選挙出前授業・模擬選挙を実施（昨年度実績は9校）しています。実施にあたっては、学校と事前に打合せを行い、意向に合わせた構成としており、小学校から高校までレベルに合わせた提案も用意しています。

アンケートの結果も、大変好評で、政治や選挙に関心を持つきっかけにもなりますので、ご興味や関心のある学校関係の方は、ぜひとも事務局までご連絡ください。





# 寄附禁止

来春には、区議会議員・区長選挙が予定されています。そこで、今回は改めて政治家に係る『寄附の禁止』について、確認してみましょう！



## 寄附ってなーに？

お金や物品などの財産上の利益となるものを与えたり、与える約束をすることを。

## これらの行為は全て禁止です！



## なぜ寄附は禁止なの？

きれいなお金のかからない政治の実現と選挙の公正を確保するためです。

\*政治家・現に公職にある者、及び公職の候補者（なごうとする者を含む）

## 政治家は贈らなければいいの？

いいえ。有権者が求めることも禁止です。

**政治家は贈らない！  
有権者は求めない！**



## 少し事例をみてみましょう

**Q** 忘年会や新年会で政治家が、会費が決められていない会に出席する場合、会費相当額を払うことはできますか。

**A** 「会費相当額」は実質的に「会費」ではなく、実費を請求された場合にその金額を払うのは可能ですが、見込み額や相当額を払うのは禁止されます。



## Q

会員は一人一万五千円の会費で会から五千円の補助が出る旅行に、会員でない政治家が二万円の会費を払って参加することはできますか。



## A

○ 旅行費として会費（実費）を払って参加することは可能ですが、旅行をキャンセルする場合にそれに係る経費以外の返金を受けなければ、禁止される寄附にあたります。

政治家の寄附は、選挙区内の人や団体に対し、時期や理由の如何を問わず、法律で禁止されています。

## 青木会長が総務大臣表彰・特別区政功労表彰を受賞されました

平成30年3月8日、東京都庁第一本庁舎にて、第48回衆議院議員総選挙に係る表彰の伝達式が行われ、文京区明るい選挙推進協議会会長の青木一哉様が総務大臣表彰を受賞されました。

また、その一週間後の15日、文京シビックホール小ホールにて、長年に亘る明るい選挙推進への取組みに対する功績が認められ、平成29年度特別区政功労表彰を受賞されました。

青木会長は、昭和62年3月、明るい選挙推進委員に就任以降、平成12年から明るい選挙推進協議会委員、平成20年から副会長、平成28年から会長として、明るい選挙の実現に向け、多大なるご尽力をいただいております。



会長は、昨年の衆議院解散でも、日数のない中、事務局との調整役を担いつつ、積極的に啓発活動全般を統括してくださいました。ここに、あらためまして、会長の30年以上の永年にわたる活動に対し、感謝申し上げます。



# るびー



根津地区  
武田 文夫

温暖化の影響かは不明だが、自然災害による被害が増大している折、国際情勢も混沌としております。

そのような中、来年は元号が変わる節目の年となり、4月に区議会議員選挙と区長選挙、7月には参議院議員選挙が執行される予定です。

活動の始まった若年層啓発グループ「文京Vote Supporters」による時代の変化に対応した視点からの啓発活動や委員会との学校への取り組みを強化して、特に若年層の皆さんが大切な一票を、棄権することなく、投票して頂きたいと思っております。

明るい選挙推進の啓発機関紙である「文京白ばら」の一層の区民周知に努め、投票率の向上を目指して、地道な啓発活動を継続していきこうと思っております。

## 明るい選挙推進委員の異動(敬称略)

退任 (3月31日付)

磯川地区	内田小夜子
磯川地区	佐藤よし子
磯川地区	諏訪 あさ
磯川地区	野田志ず子
大塚地区	藤井 寔
湯島地区	石山 知子
向丘地区	上本 暉子
向丘地区	山内 忠彦
根津地区	小林 尚
根津地区	中山 治子

就任 (4月1日付)

磯川地区	内田 尊子
磯川地区	奥山まゆみ
磯川地区	窪寺 杏子
磯川地区	末重真知子
大塚地区	藤井 一郎
湯島地区	山口 芳子
向丘地区	椎名 和子
向丘地区	山内美智子
根津地区	上原 征一
根津地区	金児三沙子
湯島地区	吉田 洋子

## 選挙管理委員 (5月1日付)

委員長	堀内 喜司夫
職務代理人	南部 恵一
委員	田口 孝一
委員	柳内 克夫

## 10月からの主な啓発活動予定

- 話しあい強調月間  
10月1日(月)～10月31日(水)
- 「文京白ばら」第66号発行  
10月10日(水)
- 地区別座談会  
10月18日(木)
- スカイホール(文京シビックセンター26階)  
10月23日(火)
- 汐見地域活動センター会議室(汐見地域センター2階)  
11月1日(木)
- 東京都明るい選挙推進大会  
11月1日(木)
- 文京シビックホール 大ホール  
11月3日(土)
- 東洋大学学園祭における啓発  
11月5日(日)
- 文京区立音羽中学校選挙出前授業・模擬選挙  
11月6日(火)
- 文京区立第八中学校選挙出前授業・模擬選挙  
11月8日(木)
- 明るい選挙推進委員管外視察  
11月8日(木)
- つくばエクスプレスセンター、筑波宇宙センター  
11月12日(月)
- 都立竹早高校選挙出前授業・模擬選挙  
11月22日(木)
- 町田市明るい選挙推進協議会との意見交換会  
11月29日(木)
- 明るい選挙推進委員講習会  
11月29日(木)
- 文京区民センター 3-A会議室  
12月15日(土)
- 白ばらセミナー  
12月15日(土)
- 文京シビックホール 小ホール  
12月25日(月)～2月28日(木)
- アートサロン(文京シビックセンター1階)  
3月10日(水)
- 「文京白ばら」第67号発行  
3月10日(水)
- 話しあい強調月間  
3月1日(金)～3月31日(日)

## 選挙人名簿登録者数(9月3日現在)

男性	84,290人
女性	95,241人
合計	179,531人

## 編集後記



今年の夏の暑さは大変厳しいものでした。この白ばら66号発行の頃は、秋風が吹き、芸術・食欲と皆さん活発に動いていらっしゃることでしよう。

新しいメンバーも加わり、今年度初めての「白ばら」。目を引く紙面、手にとってもらえる紙面にといいことで、一面にポスターコンクールの入賞作品をもってきました。皆さんの反応が楽しみです。

また、文京Vote Supportersの活動と、選挙管理委員会事務局での中学生の職場体験、二つの若い世代の記事も注目です。文京Vote Supportersのメンバーがどんな活動を展開していくのか、また中学生は選挙管理委員会の仕事に何を感じたのか。ぜひお読みください。

若い世代からの発信が、同世代に刺激を与えてくれる事を願っています。今号は、中学・高校へも配付されます。選挙への関心を高める一助になりますように。(小野朋子 記)

## 編集委員

- 下田 洋征・綱島 悦子・小守 正平
- 細井 克哉・鎌倉 精一・柴崎 里子
- 武田 文夫・富所由紀子・小野 朋子 (地区順)